

【巡回指導<1>】 福島市立松陵中学校

日 程: 2015年9月5日(土)

参加者: 松陵中学校 9名、松陵中OB 3名(計12名) / 永山先生、川名先生

指導者: 斎藤真由美(元パイオニアレッドウィングズ)

同行者: 事務局 / 吉野睦美、藤野美緒



友情ネットプロジェクト3期目がスタートしました。巡回指導第1回目の福島市立松陵中学校の皆さんは、少し緊張した様子で出迎えてくださいました。教室で友情ネットについてご説明、講師紹介、DVD鑑賞をしたのち、体育館へ移動しました。真由美コーチが一番最初にしたことは「自分を知ろう! 仲間を知ろう!」 自分を知り、仲間を知り、よりよいチームをつくっていきましょうとゆうことでした。



セッターポジションへ確実に返球することが大切。1球1球真剣に集中して頑張っていました。仲間が正確にできると自分も頑張ろう!!とお互いに良い刺激になっていました。一人一人が上達していく様子を見ることができました。真剣に練習に取り組んでいるのですが、真由美コーチから教えていただく練習が楽しいようで、時々見せる笑顔や瞳が輝いていました。



ブロックの練習では、真由美コーチからブロックの種類や、ジャンプ後の足の運び方や体の動かし方などもひとつひとつ丁寧な指導がありました。バレーボール経験者が少ない松陵中のメンバーは、真由美コーチの一言一言を聞き逃さないように集中し、バレーボール指導が初めての顧問の先生は、子供達の為に自分が出来ることを学ぼうと、一生懸命メモをとっていらっしゃいました。



この日は、松陵中男子バレーOB(現在は高校でバレー部所属)の2人も練習をサポートしてくれました。保護者の方でバレーボール経験者の方もサポートしてくださいました。経験者が少ない松陵中バレーボール部ですが、顧問の先生や保護者やOBに支えられて、一丸となって良いチームになっていけると感じました。真由美コーチが円陣を組みますと声を掛け、心ひとつにして第1回目の巡回指導を終えました。